

第7期 東久留米市地域産業推進協議会
第2回会議録

- 1 日時 令和3年12月6日(月)午後5時27分～午後6時39分
- 2 会場 東久留米市役所 6階 602会議室
- 3 出席者等(敬称略・五十音順)

赤星 良平	秋田 茂良	伊藤 知広	伊藤 成美	榎本 義樹	大山 裕嗣
上猶 真美	齋藤 正人	篠宮 宣典	多功 敬	土田 健太郎	野崎 林太郎

オブザーバー：西谷 拓真

4 議 事

1 開 会

2 挨拶

3 報 告

4 議 事

(1) 各事業部会の今後の取り組みについて(報告・質疑)

- ① イベント推進事業部会
- ② 情報発信推進事業部会
- ③ 新産業創出推進事業部会

(2) その他

5 連絡事項

- (1) 委員からの報告
- (2) 事務局からの報告

6 次回協議会開催日

7 閉 会

1 開 会

【事務局】 只今より、第2回東久留米市地域産業推進協議会を開催する。

2 挨拶

【会 長】

- ・第1回の本会から5か月ふりの開催となる。本日は各事業部から報告をしていただき、他事業部から違った角度でご意見がいただける様、有意義な会議にしたい。

3 報 告

■ 商工会

- ・市役所と連携して、プレミアム商品券の二次販売を12月12日（日）まで実施する。

■ JA

- ・12月17日（金）・18日（土）において、年末歳末セールを実施する。

■ JC

- ・12月5日（日）に今月の市長選に向けた公開討論会を実施した。
- ・討論会の動画は青年会議所のユーチューブチャンネルにおいて公開中である。

■ 地域活性化センター

- ・来年度のセミナー開催に向けて準備中である。

■事務局

- ・ふるさと納税の返礼品として、湧水の妖精るるめちゃん及びブラック・ジャックの各種グッズが正式に決定された。

【会 長】 議事に入る前に事務局より配布資料の確認を行う。

【事務局】（配布資料の確認）

4 議 事

（1）各事業部会の今後の取り組みについて（報告・質疑）

①イベント推進事業部会

■ 概 要

- ・委員より「駅西口に人を呼び込みたい」というご意見をいただいたため、駅周辺の賑わいを創出する目的で「マルシェ」を実施する方向性で進めている。
- ・近隣で実施されているマルシェとの差別化を図るため、夜に開催する「ナイトマルシェ」という形をとることで、普段は購入が困難な層をターゲットとし、市外の事業者も巻き込んでいくことを軸に事業展開の検討を進めている。
- ・令和3年11月21日（日）に東村山市とJAが共同で実施する「マルシェ久米川」の視察を行った。月に一度、土日の午前中に開催し、毎回10店舗程度が出店している

とことで、東村山市民や久米川駅周辺の方に浸透していた。こういった事例を参考にして事業の検討を進めていく。

■ 補 足

【委員】

- ・事業に関わる全ての人が「楽しめること」に重点を置いて議論を進めてきた。マルシェを夜に開催すれば近隣の飲食店を巻き込むことが可能となり、テイクアウトやお酒の販売等も行えるということで、「ナイトマルシェ」を軸に事業展開することになった。

【委員】

- ・事業のイメージとしては、品質が良い野菜を購入したい人が訪れて、最終的に駅周辺の店舗も客が増えるような仕組みにしたい。事業の実施可能範囲については、今後の部会で検討していく。

■ 質問及び回答

【会長】

- ・ブラック・ジャック&ピノコ像について、夜間はライトアップしているのか。賑わいを創出するという目的ならば、ライトアップした方が良い。

【事務局】

- ・ライトアップはしていないが、ナイトマルシェの期間中は可能であると考えている。

②情報発信推進事業部会

■ 概 要

- ・主に①マンガ「ブラック・ジャック」を活用した取組みについて、②SNSを活用した情報発信についての2点を議論してきた。
- ・市内小学校・中学校及び図書館でのブラック・ジャック及び手塚治虫作品の蔵書状況を調査した。今後は作品を蔵書していない学校への蔵書依頼やデザインマンホール周知チラシの図書室への掲示依頼を行うことで、子供達への周知を考えている。
- ・マンガ「ブラック・ジャック」のマンホールカードについて、10月1日（金）より通常版、11月5日（金）より特別版の配布を開始した。3日間で通常版は1,966枚、特別版は2,355枚配布した。
- ・マンガ「ブラック・ジャック」デザインマンホール周知ポスター・チラシを作成した。11月のマンホールカード配布に合わせ、ポスターは11月2日（火）より西武線各駅を始め、手塚治虫記念館、トキワ荘ミュージアム、ところざわサクラタウン等の市外施設に掲示した。チラシは11月5日（金）よりマンホールカードと共に来訪者に配布した。
- ・インスタグラム「東京はしっこチョコっと東久留米」について、フォロワーが1,000人を突破した。
- ・前情報発信推進事業部長である●●氏を、委員の皆様からの推薦を受けて「はしチョコサポーター」として決定した。

■ 補 足

【委員】

- ・ SNS を活用した情報発信について、これまでInstagramのフォロワー1, 000人を目指して投稿を続けてきた。今後の新たな目標設定のため、皆様からアイデア等があればいただきたい。

■ 質問及び回答

【会長】

- ・ マンホールカードは東久留米で作成しているのか。

【事務局】

- ・ 下水道広報プラットホームが作成しており、来年度には新しいマンホールカードを作成したいと考えている。

③新産業創出推進事業部会

■ 概 要

- ・ 主に①市内の事業者との連携にかかる取組みについて、②新しい生活様式に対応した働き方にかかる取組みについて、③ブラック・ジャックを活用した取組みについて、④部会で取り組む新しい課題についての4点を議論してきた。
- ・ ①について、市内にある工場の移転情報をインターネット経由で知ったことから、今後はこういった事態を防ぐため、日頃から市内事業者との連携体制構築を目指す事業である。
- ・ ②について、令和3年10月13日（水）に東京都が設置する東久留米市内のテレワーク施設の視察を行った。設置期間の終了までに調査・研究を進める。
- ・ ③について、新産業創出推進事業部会では主に「ブラック・ジャックを活用した商品開発・物販」を想定し、今後は市内の希望事業者の発掘を行う予定である。
- ・ ④について、デイサービスで使用する「通所者送迎車」を活用して、市内飲食店の商品購入、集荷、配達を行う新たな取組みである。

■ 補 足

【委員】

- ・ ①市内の事業者との連携にかかる取組みについて、補足を行う。別の会議に出席した際、元大手企業に勤められていた委員の方から「企業にとって、条件が悪ければ撤退するのは当然のことであり、日頃から行政と企業がコミュニケーションを取らなければならない。」というご意見をを受けて産業政策課にも報告した、という経緯がある。

【委員】

- ・ ④について、本協議会で発足した「創業シェアキッチン」を土日に行っているが、現在土曜日の昼しか活用されていないため、他の時間帯を活用するために始まった。

■ 質問及び回答

【委員】

- ・市内事業者との連携について、どのような企業を対象とするのか。

【委員】

- ・現在、製造業を中心として市内に昔からある工場を想定しているが、それ以外の企業とも連携を取っていく予定である。

(2) その他

- ・なし

5 連絡事項

(1) 委員からの報告

【委員】

- ・セミナーのお知らせ

【委員】

- ・東横インにおいて、東久留米市内の飲食店で使える3,000円分のチケットが付いたプランが販売されているため、是非ご利用いただきたい。

(2) 事務局からの報告

■ 報告事項

- ・地場産農産物の昼市について
- ・コロナ関連の事業者支援について
- ・ダイヤモンド富士事業及び七福神めぐりの中止について
- ・ところざわサクラタウンへの視察について

■ 質問及び回答

【委員】 昼市にはどれくらいの農業者が参加するのか。

【事務局】 現在、20名程度が参加予定である。

6 次回協議会開催日

- ・後日日程調整を行う。

7 閉 会

【事務局】

- ・新型コロナウイルスの影響で様々な行動が制限される中、本日ここまでの報告ができたことは委員の皆様のおかげである。改めて感謝申し上げる。
- ・新たな変異株や第6波が心配される中、人の行動の変化を好機と捉えて、皆様のお知恵をお借りして新たな事業を提案できればと思う。

【事務局】 これにて第2回東久留米市地域産業推進協議会を閉会としたい。